駅前 画 整理だより 通 り地区

「まちづくり」 にご協力を 髙貫

理 日 解とご協力を頂き、 区 画 [整理] と 「まちづくり」 誠にありが とう

」を議論し実現しなくてはならないとですので、私たちは、この「まちづく (創るのか) ということであります。 た区域にどんな「まち」ができるの そして、 道路や宅地の整備が目的であります。 「区画整理」とは基盤の整備であ 「まちづくり」とはこの整備さ か

にならなくてはならないと考えておりまことであり、その上でより住みよい地域の皆様は、現在の権利が守られて当然の「この地域に住み生活している権利者等試行錯誤しております。 にならなくては

思 に住んでいる私たちの責任ではないかときか」という事であり、これがこの地域それゆえに、「この中心はいかにあるべ でありその中心にある地域であります。 化住んでい しかし一方で、ここは外房の 中核都· 市

都市」とはどんなまちなのか。 多くの人が住 み、生活し、 集まる 中

のことがあります。が育てやすい環境であることなど、 然環境にやさしく共存できること、 療が受けられること、災害に強いこと、高齢化社会に対応していること、高度

この地域ですべ 7 こ の 外房の中 外房の中核都市ができれの一部分をこの地域で担べてを解決することはで

行人

第17号

課 よろ

一げます。

・茂原市役所 都市整備課まちづくり推進協議会

きまし 申 し上 ては、皆様のご協力の程

小田

公美

房親

加

お願き

1

茂原 駅 前 通り 地 区まちづくり推進協議会

目的

設定し、手づくりによる後世に残るすばら『まち』をつくるために、誰でもが自由で業」を通じて集い・憩う・快適で住みよい業」を通じて集い・憩う・快適で住みよいで、「茂原駅前通り地区土地区画整理事がら、「茂原駅前通り地区土地区画整理事がら、「茂原駅前通り地区土地区画整理事がら、「茂原駅前通り地区土地区画を理事がら、「茂原駅前通り地区土地区画を理事がら、「茂原駅前通り地区土地区画を理事がら、「茂原駅前通り地区土地区域の立て、 ることを目的とし活動しています。 しい「まちづくり」を考え、これを推進 この協議会は、施行 者と地 でい事な立及

組

会を設置しています。 会を設置し、協議会の執行機関とし し、全体会議に代わる機関として代議員この協議会は、権利者等をもって組 って 幹 総織

クにおいて権利者等から選出された代議がお、代議員総会は、地域内の各ブロッ会を設置している。 より構成されています。 員並びに会長、副会長、会計を除

代議員総会

認及び予算・決算に関する事項など、協協議会の運営に関する事項や、役員の 会に係る総括的な審理をしています。 承 議

どに努めています。 事業推進のための企画立案や、市幹事会 代議員総会における決定事項の実現 実現ないの提

まちづくり推進協議会役員

彌 重喜 今井

喜治

石井 岡本和三郎 株京葉銀行 斎藤 田

鈴木 白井宗一郎 田 喜信 松壽 篠田 石丸 内山 武治 信男 哲彦

宏行 武能 下田 堀田 貴夫 正明 杉浦 松崎 久夫

渡邉

千葉 杉田 柳沢

雋作 博章

鬼島 有孝

貞夫

(計二十五名)

-四名

●勉強 まちづくり推進協議 会の主な活動報告

テーマ:「事例を参考に 所:駐車場管理事務|日:平成二十九年九 おりひ \Diamond 九 線の 今後

計株式会社の方をお招きしました。ルタントを生業としている、日本に くり推進協議会として学び、 していく場として勉強会を行いました。 始めた、この地区のメ そして、 講師には都市計画総合コンサとして勉強会ネイン て、 インストリートと 建物移転を手掛 考え、実現

より良いまちを形成していくにはどうし し、このまちに適したまちづくり手法(共 同化等)を学び、事業進捗を図りながら、 概要としては、商店街の現状を再認識

加賀城重雄 酒井 功 利 和

察研修

催 日:平成三十年一月十九日 所:東京都練馬区江古田北部地区 マ:「建物の共同化について」 「スノーベルえごた」他

取り組んでいます。など、災害に強いま道路整備や広場整備宅広場整備宅市場を開発を 田と北の ک の地域では、平成四年度よ部地区を視察しました。 整備や広場整備 実例研修として、東京都練馬区江古のことについて、勉強会で学んだこ 街地整備促進事業を施行しており、の地域では、平成四年度より密集住 災害に強いまちづくりに積極的に|備や広場整備、建物の不燃化促進 住

よって建物の不燃化を図れるように支援安を抱える地域には、共同建替え事業に比る更新が難しく、街区全体に災害の不地権者の高齢化などから個別の建替えにその地域内でも、権利関係や土地形状、 ました 課題 道路 してっ 全体として防災性の向上が図られてい題にも複合的に対応が取れており、ま路の拡幅や広場づくり等のまちづくりまた、共同建替え事業の実施により、 いました。

建物 で建 ラテそ さらに、共同住宅で建てること(共同 化 して、 ィブハウス(共同住宅版の注文住宅) を視察し、共同住宅による建替え(共 築した「スノーベルえごた」という 対し、 の素晴らしさを学びました。 具体的な事例として、コーポ 視察前は維持管理や権利変 の不安もありましたが、

同



平成30年3月30日

じがて同いそ `れ 解対住 つれるものとなりま

解消され、共同化の

対応できることが 対応できることが分かれて建物を建築する前れは建物を建築する前 か他り前に リットを多く感の権利者によったので、不安のに、よく話し合



テ 会 通 ● |り地区まちづくり推進協議会意見交||茂原駅周辺活性化特別委員会・茂原駅|

つひ業駅 5め線沿いの四米に関する思いが前通り地区-理が地上地 \mathcal{O} X 将 画

○R I)

○ OR

□ OR

□ OR

□ OR

□ OR

□ CONTROL WASHING WASH

会の中で出た意見のことで、官民一体とかことで、官民一体とかにといいません。 そし 7 推進を図ることを目標とし開民一体となったまちづくりに推進協議会が意見を共有する四の意見交換会は、当特別委

 \mathcal{O} 概要は 次 \mathcal{O} と お

・良

という事が大事だと思う。事業だが、それよりも良い・商店街の活性化を目的と だ新**進** があめ それよりも良いまtの活性化を目的として 協 議 会 意 見 】 いまちをつくるとして始まった

・市のこの事業に対する予算が少ない。 ものが必要である。 それが事業長期化の一因では、いだろうか。 もう少し予算を配分するとの工夫があっても良いのではないか。 ものが必要だと思う。 ものが必要だと思う。 ものが必要だと思う。 ものが必要だと思う。 から五倍近 とないと

だれなった。

後継者が不足してい な利用方法でも協力したい る中で、 と考え、自分 ては おど

業

区

に

移

業を二、三年停止し、決めてから動くべな話が出ていた。決める予定ならば、事まちの統一性を規制する地区計画のよう・動いている事業なのに、今更になって、

良いと思う。・高齢者対応刑きだと思う。 型マンショ ンを建 一設す

・災害に強いまちとして、気施設が必要と感じる。・介護施設は街中にあったよ 高度な 救良 急い 医療思

無電 柱 化

・他力本願ではなく、官は官・他力本願ではなく、官は官・人口増につながる、出産子った方が良いと思う。 産子育てを考え

来ることを行うことが重要だと思う。 官は官、 民は

【特別委員会意見】

「特別委員会意見】

「特別委員会意見】

「特別委員会意見】

「特別委員会意見】

「特別委員会意見】

「特別委員会意見】

「特別委員会意見」

「特別委員会意見」

「特別委員会意見」

「特別委員会意見」

「特別委員会意見」

「特別委員会意見」

「特別委員会意見】

配を建設,駅周辺, 設してはどうかと思う。

人観光客を誘致する方策の検討が二○年オリンピックに向け、ここ

う。 ・モデル区 ・モデル区 がきたい。 をってもら がってもら たい。また、予算がついたときにはてもらいたいし、議会でも要望して予算を投入する意気込みで当局には・成三十一年度に十億から十五億円く 者の方にも協力してもらいたい。 デル区画として、 の検証等を行ってはどうかと思 一街区を整備して

も有意義な意見交換会であったと思いまえや思いを共有することができた、とて多種多様の意見が飛び交い、お互いの考以上列挙した意見以外にも、相互より





ご連絡ください。ざいましたら次のお問い合わせ先までに関する、ご意見ご要望または疑問等ご 茂原駅前通り地区土地区画整理事業

茂原市役所都市建設部都市整備課区画整理係 茂原駅前通り地区まちづくり推進協議会事務局【お問い合わせ先】